

令和3年度事業報告

I 施設の概要

1 施設概要

施設種別	医療型障害児入所施設
敷地面積	61,665.33 m ² の一部, 約 6,000 m ²
延床面積	3,869.31 m ²

2 事業内容

医療型障害児入所（医療法及び児童福祉法）	定員 50 人 (令和3年9月1日みどり病棟10人増床)
療養介護（障害者総合支援法）	
医療型短期入所（障害者総合支援法）	空床利用
医療型特定短期入所（障害者総合支援法）	定員 4 人
外来診療、リハビリ	

II 事業の実施概況

1 入所者数の推移

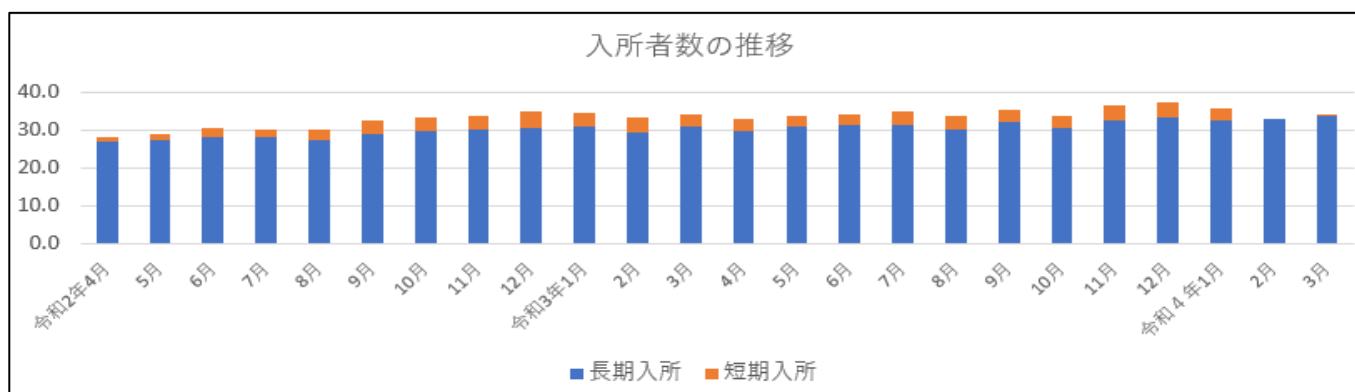
令和3年度の1日当たり長期平均在院者数は31.9人（令和2年度29.1人）で前年度と比べ2.8人増加し、短期平均在院者数は2.8人（令和2年度3.1人）で0.3人減少した。

長期入所、短期入所を合計した年間の平均人数は34.7人で前年度32.2人と比較し2.5人増加した。

稼働率について、4月～8月はベッド数40床、令和3年9月にみどり病棟が開設し10床増床し全体で50床になり、令和3年度の平均稼働率は76.6%であった（令和2年度は80.4%）。

令和3年度中に、新規に長期入所した児童は3人（医療機関から2人、施設から1名）、退所は2人（死亡による退所）であった。

令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
長期入所	29.9	31.2	31.5	31.5	30.2	32.1	30.8	32.8	33.6	32.8	33.0	33.7	31.9
短期入所	3.2	2.8	2.9	3.5	3.7	3.3	3.2	3.9	3.7	3.1	0	0.5	2.8
計	33.1	34.0	34.4	35.0	33.9	35.4	34.0	36.7	37.3	35.9	33.0	34.2	34.7
稼働率	83%	85%	86%	88%	85%	71%	68%	73%	75%	72%	66%	68%	76.6%



2 長期入所

(1) 長期入所者の概況

令和4年3月31日現在の長期入所者数は34人（男子22人、女子12人）であり、入所形態は、契約入所22人、措置入所12人である。

年齢別では、未就学児が16人（0～2歳児5人、他未就学児11人）であり、小学生が14人、中学生1人、高校生が2人となっている。18歳以上が1人、平均年齢は7.2歳である。

居住地別では、さいたま市9人、さいたま市以外の埼玉県15人、東京都9人、千葉県1人であった。

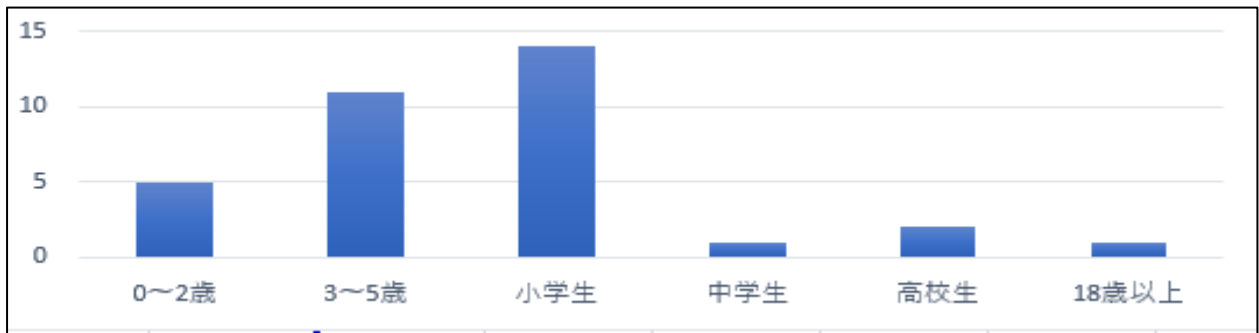
超重症児スコアについては、人工呼吸器管理16人、気管切開24人、経管栄養34人となっている。

長期入所児が体調不良で入院加療を要する場合は、埼玉県立小児医療センター、埼玉医大総合医療センター、草加市立病院に救急搬送している。令和3年度の搬送件数は22件だった。

【入所者数】

合 計	34人	男	22人	女	12人
-----	-----	---	-----	---	-----

【年齢別】



【入所形態別】

契約入所	22人	措置入所	12人	一時保護	0人
------	-----	------	-----	------	----

【居住地別】

埼玉県	15人	10市1町	上尾市3、朝霞市2、加須市1、川口市1、川越市1、久喜市2、狭山市1、滑川町1、富士見市1、三郷市1、八潮市1
さいたま市	9人		岩槻区3、桜区1、中央区3、西区2
東京都	9人	3区3市	足立区2、北区2、中野区1、調布市1、三鷹市2、八王子市1、
千葉県	1人	1市	旭市1

【超重症児スコア】

9点以下	0人
10～25点未満（準超重症児）	15人
25点以上（超重症児）	19人

【呼吸・栄養の状況】

人工呼吸器	16人	気管切開のみ	24人	経管栄養	34人
-------	-----	--------	-----	------	-----

(2) 入所者の療養生活

病棟全体が、「生活の場」としての役割が果たせるよう、各種活動、行事等を多職種で支援を行った。入所児一人一人の個性を尊重し、成長・発達につながるよう支援を行った。

病状のかなり重い入所児に対しては、家族と職員で話し合いの機会を設け、急変時に備えて準備をすすめた。

新型コロナウイルス感染防止対策として、面会を大きく制限をした時期もあったが、定期的に写真を同封した手紙を送付したり、メール・オンライン面会等を通して、保護者に日常生活の様子を情報提供した。

学齢児に対しては、教育の機会が保障されるよう特別支援学校との緊密な連携を図った。

療育部を中心に日常生活が充実し、季節感が感じられるように花火大会、誕生会などの病棟行事、園芸活動、さらに施設全体行事として夏祭り、クリスマス会等を実施した。

3 短期入所

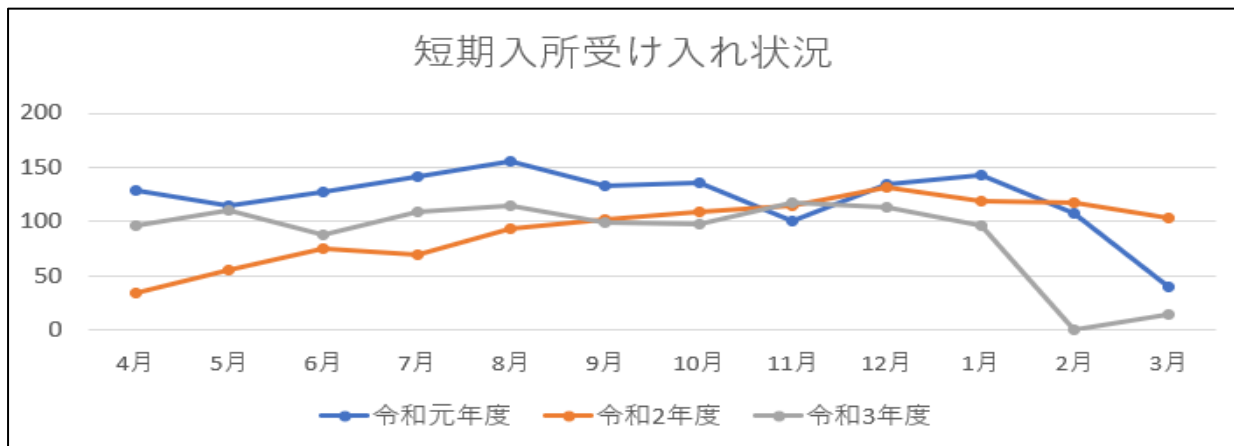
(1) 短期入所の受け入れ状況

令和2年3月頃からの新型コロナウイルスの影響は令和2年7月頃まで続き、初年度には、1日平均6人いた利用者が2人台となった。

しかし緊急事態宣言の間も緊急レスパイトに対応するなど家族のニーズに対応した結果、令和2年度全体の1日平均利用者数は3.1人まで回復した。

令和3年度緊急事態宣言や蔓延防止等重点措置の間でも家族のニーズに応えるべくレスパイトの受け入れを実施した結果、実績は横這いとなった。しかし令和4年1月には再び新型コロナウイルスの影響により同年2月中は受け入れを停止し、3月28日の利用者から短期入所の受け入れを再開した。

そのために令和3年度全体の1日平均利用者数は2.8人で、前年度に比べて減少した。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和元年度	129	114	127	142	155	133	136	100	135	143	107	40	1461
令和2年度	34	55	75	70	94	102	109	115	132	119	117	103	1125
令和3年度	96	111	88	109	115	99	98	117	113	96	0	15	1057

(2) 特定短期（にじルーム）の利用状況

現在デイケアは、年齢制限を設けずに1歳～19歳までの利用者で1日4人を上限にお預かりしている。

年齢、医療デバイス等多様な利用者のニーズに対応しながら七夕の飾り付けなど四季折々の創作や、ごろりんアートの制作を実施し、利用者やご家族との信頼構築に力を注いでいる。

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、デイケアを一時停止する期間があった（令和4年1月後半～3月）。

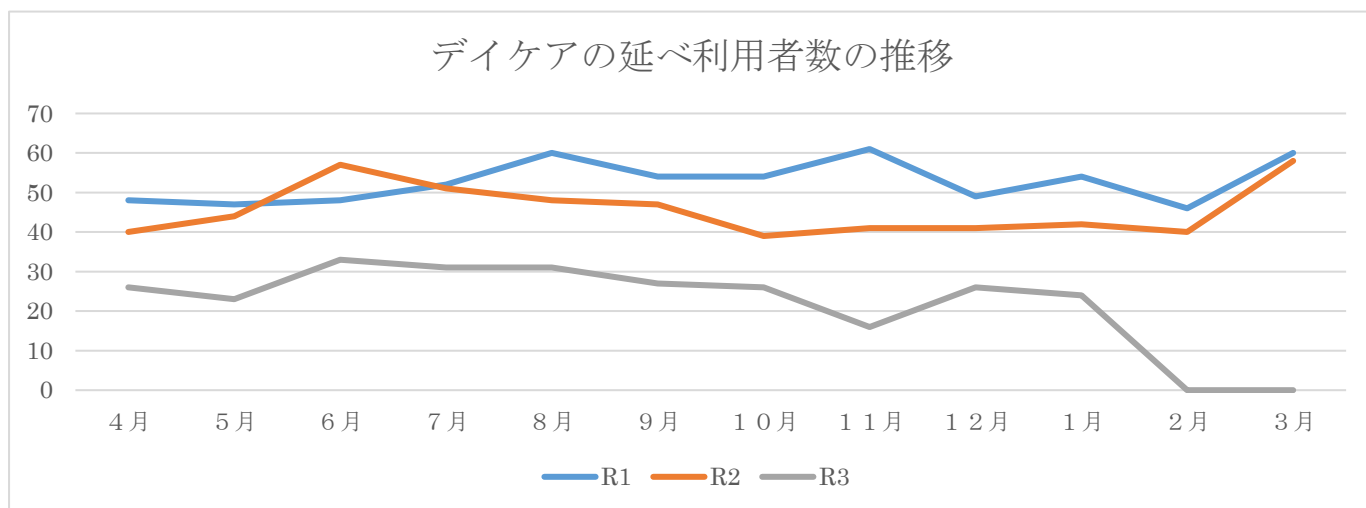
そのため1カ月平均利用者数が21.9人となり、前年度より23.8人減少となった。

また、今後予測される利用状況として、主な利用者が未就学児、高校卒業した18歳以上の方と限定されてきている傾向がある。

未就学児の人数よりも明らかに18歳以上の方の人数の方が多く、デイ利用希望は18歳以上の高校を卒業した方に集中する可能性が高いと考える。

年度別・月別特定短期(デイケア)延べ利用者数の推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R1	48	47	48	52	60	54	54	61	49	54	46	60
R2	40	44	57	51	48	47	39	41	41	42	40	58
R3	26	23	33	31	31	27	26	16	26	24	0	0



4 外来患者の状況

令和3年度の外来患者数は延べ1,840人（令和2年度の2,084人）で前年度より244人減少し、前年度比11.7%減少となった。

カリヨンの杜の外来患者・短期入所の利用者の中で、患者当人ではない家族等に新型コロナウイルスの発症があり、当院の受診が困難になり、通院ができない状況が多くあった（電話診察を案内し、基礎疾患のある利用者へ投薬・物品の提供を行い、定時で受け取るものに関して滞りなく月1回の提供をした）。

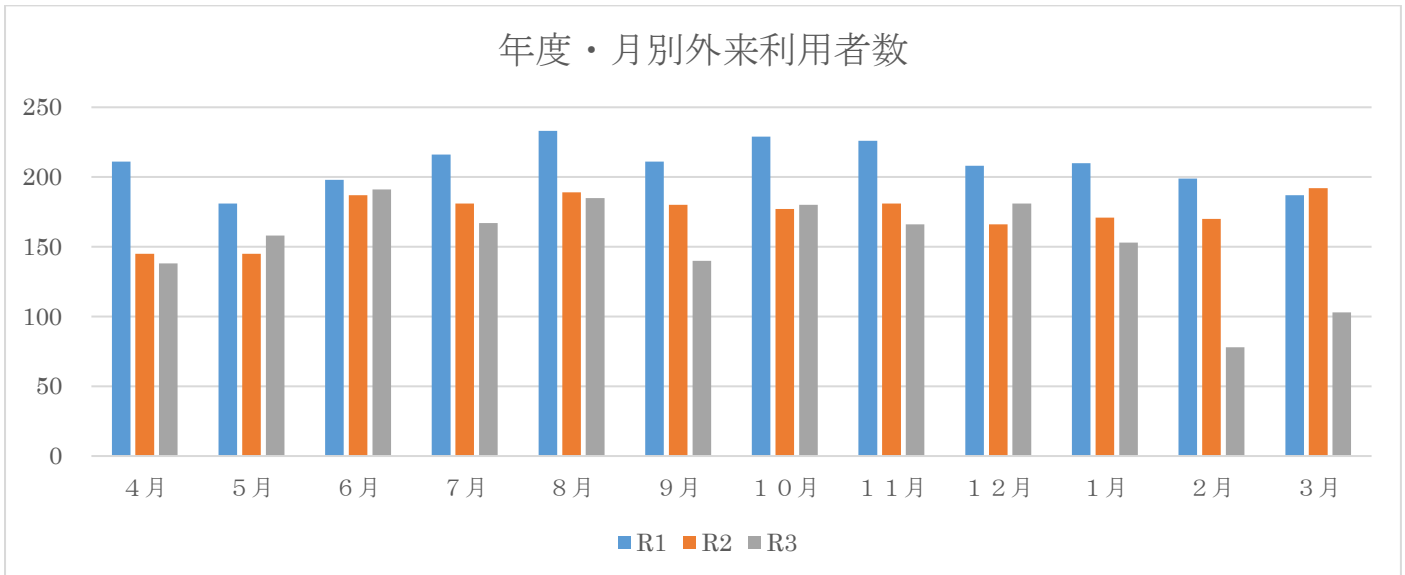
カリヨンの杜のスタッフの家族等でも発症が相次ぎ、濃厚接触者とみなされたスタッフが勤務出来ない状況が起き、2・3月の期間は短期入所の受け入れを全面停止をした。

カリヨンの杜の利用者だけでなく、さいたま市に在住する一般の高齢者や中学生・高校生・または5歳から11歳の住民に新型コロナワクチン接種を行っている医療機関として案内をし、接種を実施した。

年度別患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1	211	181	198	216	233	211	229	226	208	210	199	187	2,509
R2	145	145	187	181	189	180	177	181	166	171	170	192	2,084
R3	138	158	191	167	185	140	180	166	181	153	78	103	1,840

年度・月別外来利用者数



Ⅲ 法人・施設の運営状況

1 理事会・評議員会の開催状況

【理事会】

第一回 理事会	令和3年6月17日 16:00～	理事5名 監事2名	① 令和2年度事業報告及び決算について ② 定期評議員会の招集について
第2回 理事会	令和4年3月16日 16:00～	理事6名 監事2名	① 令和4年度事業計画(案)について ② 令和4年度年度予算(案)について ③ 令和3年度年度決算見込み(案)について

【評議員会】

第一回 評議員会	令和3年7月7日 15:00～	評議員7名 監事2名	① 令和2年度事業報告及び決算について
-------------	--------------------	---------------	---------------------

2 職員状況

(1) 採用、退職の状況

- ・採用 薬剤師1名、看護師13名、生活支援員7名、社会福祉士1名、事務1名
合計24名の職員を採用した。
- ・退職 看護師4名、生活支援員3名、社会福祉士1名、事務員1名
合計9名の職員が退職した。

(2) 職員数 (令和4年4月1日現在)

職種	常勤	非常勤	合計
医師	2	3	5
看護師	41	5	46
理学療法士	2		2
薬剤師	2	1	3
生活支援	14	1	15
管理栄養士	1		1
保育士	2		2
児童指導員	1		1
児童発達支援管理責任者	1		1
社会福祉士	2		2
臨床検査技師		1	1
事務	7		7
合計	75	11	86

3 各種委員会の活動

名称	目的・内容	開催回数
医療安全管理委員会	医療安全対策の総括、安全管理体制の確保・推進	12
感染防止対策委員会	感染防止対策の推進	12
栄養管理委員会	入所児の栄養管理	12
褥瘡対策委員会	褥瘡予防対策の推進	12
教育委員会	職員研修の企画・立案	7
災害対策委員会	施設の防災管理、避難訓練等の実施	15
個人情報管理委員会	個人情報管理の運用基準の検討等	4
行事・レク委員会	施設行事、レクリエーションの企画・立案	6
虐待防止委員会	施設内虐待・子ども虐待防止に対する職員の意識啓発と研修の企画	5
安全衛生委員会	職員の安全と健康の確保、快適な職場環境の整備	12
利用者調整地域連携委員会	利用者の入所等に関する情報共有及び他機関との連携に関する報告、協議	12
放射線安全管理委員会	医療被ばくの適正管理	1
医療ガス安全管理委員会	医療ガスに係る安全管理と患者の安全確保	1
行動制限最小化委員会	利用者の行動制限に関する検討と研修の企画	5
薬事委員会	医薬品の管理と適正使用に関すること	4
倫理委員会	倫理的配慮による患者の人権及び生命の擁護	1
学校施設連絡会	特別支援学校との連携に関すること	6

IV 新型コロナウイルス感染症への対応について

入所者への対応等

- ・緊急事態宣言期間中：面会中止
- ・まん延防止等重点措置期間中：面会中止
- ・面会時間の制限及び面会時間短縮（15分）
- ・入所者家族への連絡及び周知（メール、FAX、手紙）
- ・オンライン面会の実施

施設の対応等

- ・「重点医療機関」 令和2年7月指定 受入病床確保（2床）
- ・「発熱外来指定診療検査・医療機関」 令和2年10月指定
- ・感染防止対策の全体及び個別研修の実施
- ・オゾン消毒の実施
- ・感染防止材料の確保
- ・特別支援学校による訪問授業の一時中止
- ・職員研修会等の縮小、中止
- ・イベント等の縮小、中止
- ・会議室及び休憩室等のソーシャルディスタンスの確保

入所者及び職員等のPCR検査

- ・発熱・体調不良の職員（随時実施 結果でるまで自宅待機）
- ・短期入所の事前検査（抗原検査）
- ・業者の方（15分以上の立入、3回目未接種）の事前検査（抗原検査）
- ・PCR検査機の導入による検査体制の強化（令和3年7月～）

ワクチン接種

- ・職員及び委託職員に実施（1. 2回目、追加接種3回目）
- ・入所者の接種
- ・小児ワクチン接種事業への協力（5歳～17歳）
- ・高齢者ワクチン接種事業への協力